

2017年12月12日(火)  
第1568回(本年度23回)例会

- 会長/小川 洋正 ■幹事/村崎 雅彦
- 広報委員会/渡部 伸久・鈴木 平助 ■例会日/火曜日 12:30~13:30
- 例会場/会津若松駅前 会津迎賓館 TEL. 0242 (25) 3311
- 事務所/会津若松市追手町3-24 TEL. 0242 (29) 5866 FAX. 0242 (38) 2895
- URL <http://www.aizujonan-rc.com>

## ■ 会長挨拶

会長 小川 洋正



皆様、こんにちは。

さて今月12月は国際ロータリーの「疾病予防と治療月間」であります。そして先週の12月5日は、国連が1985年に採択した「国際ボランティア・デー」だそうです。そこで本日は、

国際ロータリーとボランティアつながりで、「非営利団体シェルターボックス」についてほんの少し簡単に触れてみたいと思います。

「非営利団体シェルターボックス」は、2000年(平成12年)にイギリスのヘルストンリザードRCにより設立されました。地震や台風などの自然がもたらす災害あるいは人類の非常な行いがもたらしたに惨事において、シェルターボックスのボランティアチームは、初期対応チームを現地に真っ先に派遣し、テント・飲料水・食料・毛布などの救援物資を提供します。

2004年のインド洋での津波災害、2010年のハイチ地震、2013年11月フィリピンを襲った台風ハイエンによる災害、そしてアメリカでのハリケーンや竜巻による災害など、これまで多くの地域でシェルターボックスのボランティアチームは救援物資を提供してきました。

シェルターボックスの活動に、ボランティアとして参加し、最前線で活動する180人のうち約70人がロータリアンです。ボランティアになる要件は、生半可なものではありません。継続して研修を受け、1年に少なくとも2週間以上現地で活動するという厳しい任務を果たすとの誓約が要求されるそうです。

2016年7月、国際ロータリーとシェルターボックスは、互いに信頼できるパートナーとして、プロジェクトパートナーシップを3年延長、今後も緊急シェルターの提供を継続することを発表しました。ロータリアン、ローターアクト、インターアクトは、イギリスを拠点とする非営利団体であるシェルターボックスの初期段階(2000年~2015年)において、その収入の40%、実に4,800万ドル(約49億円)の寄付をしてきました。シェルターボックスはロータリアンによって設立されましたが、RIやロータリー財団からは独立した組織です。

しかし、シェルターボックスの派遣チームの90%が、現地のロータリアンと協力しています。ほとんどすべての場合、最初に行うのは、現地のロータリークラブに連絡をして、どのように協力してくれるかを探ることです。その際、トラックの手配ができるかどうか、地元や国の政府関係者を紹介してくれるかどうか、といったことまで確認します。なぜなら、これらのニーズはシェルターボックスの活動が成功するために欠かせない要素だからです。このように、資金面だけでなくロータリーの強みを生かす事で、シェルターボックスの活動がより充実してきたと評価されているそうです。

「非営利団体シェルターボックス」について、ほんの少し簡単に触れてみましたが、これまでお話をさせて頂いた内容は、ロータリーの友2016年12月号に掲載されている記事を、一部省略して紹介いたしました。

以上本日の会長挨拶とさせていただきます。それでは、皆様本日もよろしくお願ひ致します。

## 本日のプログラム

■ 本日のお客様

○ 次年度理事選

◆ 点	鐘	小川 洋正 会長
■ ローターソング		奉仕の理想
■ 四つのテスト		小島 敦 君
■ 会長挨拶		小川 洋正 会長

## 幹事報告

赤城 明広 副幹事



1. ガバナー事務所より  
○ 年末年始お休みのお知らせ (受)
2. 余市RCより  
○ お礼状 (受)
3. 会津若松西RC・会津若松中央RCより  
○ 12月の例会プログラム (受)
4. 公益財団法人 会津青年会議所より  
○ 新年会のご案内 (受)
5. 一般財団法人比国育英会バギオ基金より  
○ 2016年事業報告と基金への寄付のお願い (受)

## 各委員会報告

### 出席委員会

赤城 明広 副委員長

■ 出席率 56.52% ■ 前回出席率訂正 68.18%

### ニコニコBOX委員会

田中 益成 委員長

**相原様、佐藤様(南RC):**12/2(日)に行われました会津若松城南様、戸田様両クラブの親睦ゴルフコンペに参加させて頂きありがとうございました。小島様には、送迎までご配慮いただき感謝申し上げます。天候もよく最高でした。

**小川君:**会員の皆様、雪の中出席ありがとうございます。

**木村(武)君:**誕生祝いありがとうございました。本格的な雪になりました。交通事故に十分気を付けてください。

**赤城君:**いきなりの雪、除雪お疲れ様でした。

**山田君:**雪かたし疲れしました！

**小島君:**皆様こんにちは。雪スゴイですね！朝起きてビックリしました。

**岡本君:**皆様こんにちは。大雪です。

**黒澤君:**皆様こんにちは。会津らしい雪になりました。雪を賞で雪と友達になろう。

**鈴木(康)君:**皆様こんにちは。先週連絡なしで欠席して申し訳ありませんでした。

**菊地君:**雪も多く降って大変です。本日もよろしくお願い致します。

### R財団委員会

木村 武美 委員長

**小川君:**会員の皆様。12/22(金)のクリスマス家族会への出席よろしくお祈いします。

**黒澤君:**皆様こんにちは。寒くなりました。「カゼ」ひかないように！本日もお世話様になります。

**木村(武)君:**本日もよろしく。

**小島君:**本日もよろしくお祈いします。

**赤城君:**ニコニコと同じ。

### 米山記念奨学会委員会

山田 哲史 委員長代理

**小川君:**今朝は、久しぶりの除雪作業で腰がへろへろです。

**赤城君、木村(武)君:**ニコニコと同じ。

# ア ル バ ム

本日は例会が始まる前に、小川会長と村崎幹事とで、故山内昭会員の会社にお伺いして、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー（第3回）の表彰状と、クラブからの感謝状を奥様にお届けしました。



これからも会員一同、山内さんの思いを受け継いで、奉仕の理想のもと尽力して参ります。山内さん、本当に長い間ありがとうございました。



さて、昼の例会としては本日が、本年最後です。



しかしあいにくの大雪！一夜で30～40cm積りました。残念ながら出席も少なくなりました。



それでも今日は大事な次年度理事選挙の日です。慎重に開票を進めます。



小川会長も見守ってくださいます。



今回の選挙について山田エレクトからご説明。ちょっとうまくいかなかった部分もありましたが、無事に次年度理事が決まりました。皆様ご協力ありがとうございました！